令和6年4月 港文化小劇場催し物のご案内

開催日	催事名	開催時間	問い合わせ先	入場料
6日（土）	蝶花楼桃花　春の独演会	開演　13:30 終演　未　定	キョードー東海 052-972-7466	入場料 前売3,800円 当日　未　定
7日（日）	スズキ・メソード尾張 卒業記念コンサート	開演　13:00 終演　16:00	伊藤達哉 090-7698-8721	入場無料
11日（木）	みんなとみなとコーラスの練習	16:00～	港文化小劇場 052-654-8214	練習受講料 500円/回
20日（土）	第36回 民謡剣持会発表会	開演　12:30 終演　17:00	民謡剣持会 剣持雄介（052-353-7594）	入場料 1,000円
25日（木）	みんなとみなとコーラスの練習	16:00～	港文化小劇場 052-654-8214	練習受講料 500円/回

※　予期なく主催者の都合により記載内容が一部変更になることがあります。
※　催し物の時間・内容が変更されることがありますので、詳細は各主催者にお問い合わせください。

劇場パートナー

みんなとみなとコーラス

参加者募集中!!

くわしくは港文化小劇場までお気軽に！

「みんなとみなとコーラス」は、港文化小劇場が発足した劇場パートナーのコーラスグループです。うたが好きな人同士を集め、ひらめさんのピアノ伴奏・指導のもと、子どもからシニアの方まで月に2回、楽しくうたを歌っています。お友だち同士や親子、おひとりでも、もちろん港区以外の方でも是非ご参加下さい。

うたリーダー・ひらめ



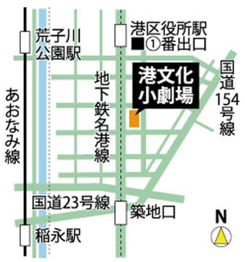
令和６年度工事休館のお知らせ

港文化小劇場は、空調機器の更新工事のため下記の期間において臨時休館とさせていただきます。
期間：令和６年６月１日(土)から８月３１日(土)まで（３ヶ月間）　　施設：ホール・練習室
みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。



港文化小劇場

名古屋市港区港楽二丁目10番24号
TEL　052−654−8214
FAX　052−654−8215
■受付時間
休館日を除く　9：00～20：00
日曜日、祝日は9：00～17：00
（web上による先着順仮受付は24時間）
■休館日
月曜日（休日の場合は翌平日）



【交通アクセス】

・地下鉄名港線「港区役所」駅１番出口より南へ徒歩３分

・あおなみ線「稲永」駅より、市バス港区役所行き「港郵便局」バス停すぐ

さまざまな公演イベント情報を配信！
mag@bunka758.or.jp
ご希望の方は携帯・PCから空メール（件名・本文なしのメール）を送って読者登録してください。
メルマガ会員募集!! ブンカなごや情報 購読無料

「友の会」会員募集中！ http://www.bunka758.or.jp/

この印刷物は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

盲導犬育成は皆様のご支援で成り立っています。
会費会員募集中！！（税額控除を受けられます。）
社会福祉法人中部盲導犬協会
電話番号：052-661-3111
http://www.chubu-moudouken.jp/

みんなとみなとコーラスメンバー募集中!!　くわしくは港文化小劇場(052)654-8214までお気軽に!!

港文化小劇場情報

みんなと通信

2024年4月

「兎のダンス」
作詞　野口雨情
作曲　中山晋平
①ソソラ　ソラ　ソラ　うさぎのダンス
タラッタ　ラッタ　ラッタ
ラッタ　ラッタ　ラッタラ
あしで　蹴り　蹴り
ピョッコ　ピョッコ　踊る
耳にはちまき
ラッタ　ラッタ　ラッタラ
②ソソラ　ソラ　ソラ　可愛いダンス
タラッタ　ラッタ　ラッタ
ラッタ　ラッタ　ラッタラ
とんで　跳ね　跳ね
ピョッコ　ピョッコ　踊る
あしに赤靴
ラッタ　ラッタ　ラッタラ

表紙のうた

今からちょうど１００年前となる大正１３年（１９２４年）に雑誌「コドモノクニ」で発表された「兎のダンス」、作詞は「証城寺の狸」などで有名な野口雨情。軽快なリズムで、いちど聞いたら忘れられないくらい明るくコミカルな童謡となっています。
いまも幼稚園や保育園の生活発表会などで、多くの子どもたちによって歌い、踊られています。



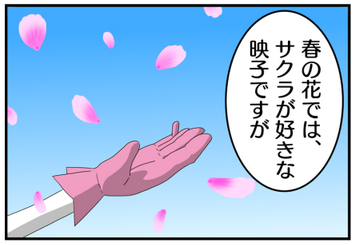
名古屋市港文化小劇場月刊情報

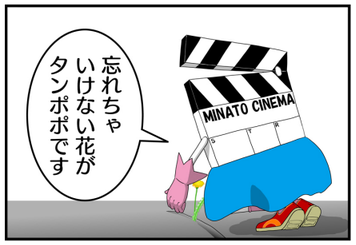
カーエンジニアの総合学校　入学生募集中！
〒455-0015　名古屋市港区港栄 1-7-12　TEL　052-653-4123
学校法人 日産学園
専門学校 日産愛知自動車大学校
港区役所駅から徒歩 1 分

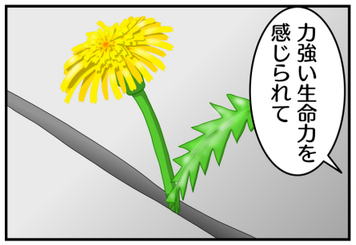
小さな家族のお葬式　愛ペットセレモニー ありがとう
火葬拾骨代行　火葬搬送代行　手元供養品　ペット棺販売
052-661-2550
－ 運営 －
株式会社 名港葬儀／港区港楽３-１３-１７

映画の映子ちゃん(72)

ダンデライオン









©2018−2024 Minato Playhouse

スマホでアクセス

映子のお気に入り あまろっく

理不尽なリストラで尼崎の実家に戻ってきた39歳の優子は、定職につかず自堕落な生活を送っていた。ある日同居していた65歳の父親が自宅に連れてきた再婚相手は、まだ20歳の早希だった。ちぐはぐな共同生活のさなか、ある悲劇をきっかけに、優子は家族の本当の姿に気づいていく。あまろっくは尼崎を水害から守っている閘門のこと。兵庫県先行上映ののち、全国映画館で4月19日よりロードショー！！

※予期なく上映開始日などが変更になることがあります。

© 2024 映画「あまろっく」製作委員会

5月の港文化小劇場は、てんこもり!!

みなとシネマ ～なつかしの邦画特集～ 3/13発売

四つの恋の物語

5月8日（水）



全自由席　５００円
①　10:30～
②　14:00～
出演　吉永小百合
芦川いづみ
十朱幸代
和泉雅子
笠智衆ほか
監督　西河克己
１９６５年作品
カラー・８９分
©日活

津軽三味線2024コンサート 宴

5月11日（土）

3/7発売
14:00開演（13:30開場）
【全指定席】1,300円
主催：（公財）名古屋市文化振興事業団[港文化小劇場]
協力：全日本津軽三味線競技会 名古屋大会実行委員会
協賛：株式会社　名港葬儀（めいこうくらぶ）

みなとフェスタ

5月19日（日）



みなと文芸協会
マスコットキャラクター
ミナトン

入場無料

（どなたでも入場可）

港区で日々練習を行っている「みなと文芸協会」の会員団体による成果発表の場です。

問合せ
みなと文芸協会
みなとフェスタ実行委員会
052-654-9622

ほむら



5月25日（土）

3/12発売
14:00開演（13:30開場）
【全指定席】1,300円
出　演：REN（梅村幸生・池田みほ・畑中宏行・河村浩介・辻　雄斗）
ゲスト：浅野聡太
主　催：(公財)名古屋市文化振興事業団[港文化小劇場]
株式会社　名港葬儀（めいこうくらぶ）

保存版 令和６年度 港文化小劇場 年間予定表

	令和６年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和７年 1月	2月	3月
催事名		8日 和楽器コンサート「ほむら」 11日 みなとフェスタ 19日 津軽三味線コンサート「宴」 25日 みなとシネマ「四つの恋の物語」	工事休館			1日 合唱交流会 21日 みなとシネマ「太平洋ひとりぼっち」	26日 みんなとみなとコーラス第５回コンサート やさしい日本語落語	13日 みなとシネマ「キューポラのある街」	7日 和楽器コンサート「いぶき」	8日 みなとシネマ「高原のお嬢さん」 12日 みなと子どもシアター	11日 O・1・2シアター（仮）	12日 みなとシネマ「錆びたナイフ」
みんみんコ練習日	11日 25日	9日 23日	13日 27日	11日 25日	8日 22日	12日 26日	10日 24日	14日 28日	12日 26日	9日 23日	13日 27日	6日 13日

※２月１０日現在の予定です。予期なく変更される場合がございます。

みんなとみなとのコラム 花見団子

春になるとお花見をする人たちも増えてくる季節ですね。
お花見といえば桜ですが、今回はそのお供の花見団子について書いていこうと思います。

そもそも花見団子はなぜ食べられるようになったのか皆さんはご存知ですか？きっかけをつくったそうです！



お花見といえば桜ですが、今回はそのお供の花見団子について書いていこうと思います。

そもそも花見団子はなぜ食べられるようになったのか皆さんはご存知ですか？きっかけをつくったそうです！

お花見というのは平安貴族たちが桜を春の花の代表格として愛で、詩を詠み、宴を開いて楽しんだのが始まりでした。

花見で歴史的に有名なのが慶長３年に豊臣秀吉が開いた、「醍醐の花見」です。

「京都の醍醐寺は平安時代から「花の醍醐寺」と呼ばれるほどの桜の名所でした。秀吉は花見に際してさらに７００本の桜を醍醐寺三宝院の山麓に移植して、千三百人余りの人を招いて盛大な宴を開きました。その際に、お茶菓子としてお花見団子であったとされています。お花見のお供として定着していったそうです。

私も桜の時期に醍醐寺に何回か行ったことがあるのですが、ピンクと白の桜がとてもかわいく、何枚も写真を撮ってしまいました。



醍醐寺は秋になると一面真っ赤になるので秋もおすすめです。

さて花見団子といえば、ピンク・白・緑の３色の組み合わせがおなじみですが、この団子の色にはそれぞれ意味があることを知っていますか。

ピンクは桜の春を、白は雪で冬を、緑は新緑の色で夏を表し、移ろう季節を表現しているといいます。秋がないのは「飽きない」にかけたダジャレという説もあるみたいです。

あとピンクは桜のつぼみ、つぼみが開くと白い桜の花が咲き、散った後に緑の葉が出てくるという、桜の咲く順番を表しているともいわれています。

今年のお花見は酒やおつまみだけでなく、和菓子屋で買った花見団子を片手に桜を楽しんでみるのも良いのではないでしょうか。

（い）

みんなとみなとコーラス 4月の練習日

まずは見学してみませんか？

4/11(木),25(木)
各回16:00～17:30

くわしくは劇場へお問い合わせください。
（052）654−8214

名古屋市港文化小劇場　ホール競合受付 練習室先着受付　のご案内

港文化小劇場のホールは、文化活動を目的としたご利用の場合１年前からお申し込みが可能です。また練習室単独でのご利用の場合は、使用する月の２ヶ月前からお申し込みできます。

◆ホール競合受付　令和７年４月分：
令和６年４月２日（火）～４月５日（金）
期間中の休館日はございません。

◆練習室は、６月1日～8月31日の期間
工事休館につきご利用いただけません。

館長のワン・フレーズ 春、おススメの1曲



写真:山崎川の桜（2023年館長撮影）

Youtube
吹奏楽
「さくらのうた」
－

先日、「さくらのうたコンサート」という吹奏楽の演奏会に参加しました。

「さくらのうた」（作曲：福田洋介）は、２０１２年度の全日本吹奏楽コンクールの課題曲としても知られています。春うららかな日差しの中に桜が咲き誇っている情景が目に浮かぶ名曲です。私は山崎川の桜並木を散歩している気分になります。美しくもどこか〝演歌の心〟も感じられるメロディ。

幸運なことに作曲者自身の指揮によるコンサートでしたので、作品への愛が溢れる感動的な演奏になりました。おススメの１曲です♪

（於・熱田文化小劇場 1/27）

